

自尊感情を大切にした支援

兵庫教育大学大学院
特別支援教育専攻 障害科学コース
井澤 信三

自尊感情とは

- **self esteem** : 自尊感情, 自尊心
- 自分のできること, できないことなどすべてを包括した意味での「自分」を他者とのかかわり合いを通してかけがえのない存在, 価値ある存在としてとらえる気持ち
- 「自己肯定感」: 自分に対する評価を行う際に, 自分のよさを肯定的に認める感情
- 「自己有用感」: 人の役に立った, 人から感謝された, 人から認められた
- 関連することば: 自己理解, 自己評価, 自己効力感・・・

シンポジウムのまとめ

- **zero** : できない, わからない, したくない
- ① **自己否定** : 無理, 二次障害,
- ② **保護者支援** : 障害受容, 進路選択など
- ③ **本人主体の支援** : 自己理解・特性理解, 障害受容
- ④ **通級等の特別な場以外での支援** : 通常学級におけるUD
- ⑤ **否定から肯定へ** : 通常基準の幅, 同じ出来事・行動でも肯定的な見方が本人及び周囲もしていくこと
- ⑥ **人的保証・システムの質・量の向上** : ツールの活用
- ⑦ **連携・つながる支援** :
- ⑧ **高校, 大学, 労働等における人の意識変容** :

発達障害のある生徒の自己評価

- **適度な / 過小な / 過大な自己評価**
- ★ 失敗はあってよい → フォローのある失敗
- 苦手を克服することへの価値観
- 得意を認めにくい価値観
- **原因帰結** : 自己 / 他者の過剰さ, ネガティブさ
- → これまでの経験+思考の堅さ・ネガティブ傾向

支援の5つのポイント

- ① 人との信頼関係
 - 本人の声に耳を傾けること
- ② 特性に応じた支援・指導
 - 本人との「話し合い」を通じた支援・指導の選択
- ③ クラス・学校全体における「認め合い」
 - お互いを認め合える、個々に役割がある等
- ④ 「規範意識」と「家庭生活」の影響因
 - 自分を大切にするための規範意識を育てる重要性
 - 家族との関係、家族との一緒に活動等
- ⑤ 支援システム・支援体制（引き継ぎの障壁を小さくする）
 - ツール（個別の指導計画・個別の教育支援計画、連携シート、サポートファイルなど）→ 顔の見える連携

ワーク1

自分の長所	自分の短所
例・誰にでも積極的に話しかけることができる。 ・百人一様をすべて精記していて、先日のかるた大会では上位に入賞した。	例・面倒くさがりで放課後の掃除を時々さぼる。 ・自分の考えを友達に押しつけてしまいがちだ。
①	①
②	②

「自分はダメだ、ダメだ！と言うけれども」

ワーク2

() さんのよいところ・得意なこと①
例) 体育館へ移動する時、友達の名までスリッパをいつもそろえている。
() さんのよいところ・得意なこと②
例) 靴が上手で、今年のお正月にももらった年賀状の牛のイラストがとてもかわいらしかった。
() さんのよいところ・得意なこと③

ワーク3

みんなからのコメントへの感想
みんなのコメントを聞いて思ったことは、